

渇水の記憶～大渇水の体験談③～

令和 3 年 9 月

福岡市水道局総務課広報広聴係

6 月 1 日「節水の日」に合わせて、「渇水の記憶」と称して、昭和 53 年や平成 6 年の大渇水の体験談を募集しました。応募いただいたみなさま、本当にありがとうございました。

ご一読いただき、「水のたいせつさ」について改めて考えていただければ幸いです。

※年齢年代は応募時（令和 3 年 5～6 月）のものであります。

※極力原文に手を加えずに掲載しています。ただし、タイトルが記載されていない体験談

については、水道局で加えています。

⑨「昭和 53 年の福岡大渇水の教訓」 GY さん（70 代）

県外から福岡に来て間もなく昭和 53 年の福岡大渇水の経験をする事になりました。時間給水でしたが蛇口をひねると砂の入った茶色の水が少しずつ出て、とても飲める状況ではなかったです。

今みたいにコンビニにミネラルウォーターが手に入る時代でもなく、お風呂は少しのお湯をかける程度。給水が始まるといろんな容器に水を汲んでいましたが、底には砂も沈んでいました。

学んだ事は食器洗いはすべて拭き取ってから洗うことを学びました。環境にも優しい。樋

に貯めた水で洗い、最後に蛇口をひねります。

お風呂は洗濯や掃除に使います。水を貯めておくのは災害時にも使えることになり安心です。大湯水を経験し水の大切なことを強く学び、ず〜と教訓としていきています。

人々は水がないと一日も生きていけません。とても大切な大切な安心して飲める水道のお陰様に感謝をし、大切に使いたいものです。そして後世にも伝えていきたいと思います。

⑩「母の思い出」NMさん(70代)

昭和 53 年の断水の時、従弟が団地に住んでいて水を汲みにいっていたのを見た母が帰宅して「〇〇ちゃんは大変ばい!水汲みに行って」と話していたのがその時の事だった様でした。幸い私が住んでいる地域は断水の心配はありませんでしたが、断水と聞いたときは水を溜めたり、何時水が止まるかわからないので急いで家事を済ませていました。

そして今回、節水の日を改めて覚え、その日は 95 歳で亡くなった母の誕生日でもあるので忘れない日となりました。ありがとうございました。又、家庭で出来る節水も試していきたいと思います。

⑪「学校のプール」NYさん(70代)

今現在だったらどうなっていたらろうと。昭和 53 年、自宅は井戸水を使用していてあまり実感はなかった様な気がしますが、子供が小学校に通っていてプールがなかったのがちょっとかわいそうでした。しかし、学校の校舎を建設していただいた会社の方が水を運ん

できてプールの使用ができて皆喜んだのを思い出します。

⑫「おとうふ屋さん」AYさん(60代)

昭和 53 年の渇水時、職場の近くにおとうふ屋さんがあり、おじちゃんが給水制限でたいへんたいへんといってあったのを思い出しました。水をたいせつにです。

⑬「大渇水はごめんだ」松本圭子さん(56歳)

昭和 53 年の大渇水の時は中学 2 年生でした。

部活で汗かいて十分にお風呂に入れないからつらかったです。給食はパンや乾パン、ジュースに牛乳に加工食品でした。

また、平成 6 年は、仕事で帰りが遅かったのもたまたま、お風呂にゆっくり入れませんでした。

私は、いつも節水を心がけてます。福岡のダムの貯水量を見てます。

⑭「昭和 53 年大渇水を忘れるな」古賀哲也さん(88歳)

6 月 1 日から 6 月 10 日まで福岡市の給水制限は 1 日 5 時間に強化され、給水制限は 287 日間に及んだ。

給水制限で最も困ったことは、水洗トイレの水が出ないことであり、常にバケツに水をた

めておく必要があった。飲料水は自動販売機から購入し、食器は洗う必要がないプラスチック製を使用することが多かった。

6月10日の午後から待望の雨(梅雨)が降り、11日から給水制限が5時間から16時間に緩和されほっとした。

⑮「電車通勤」MYさん(40代)

私が大渴水を経験したのは平成6年の1994年です。なぜ直ぐに数字が出て来るかというと、糸島市まで電車通勤してたから。福岡市内で勤務だったのが、平成6年4月に糸島市の店舗に異動になりました。

梅雨時期も雨がかなり少なく真夏に時間断水に突入。確か最初は夜11時だったと思うのですが。そして時間断水が確実に夜10時になった記憶。

店舗の営業が夜20時まで。店を閉めてダッシュでJRの筑前前原駅に。でも今みたいに上りの電車の本数が無かった。なので1本乗遅れたら30分無くダッシュしてた記憶です。

夜9時前に家に着き、急いで簡単な料理作りご飯食べ・片付けしてお風呂に入り歯磨きもして何もかも22時断水前に終わらせないと行けなかった記憶。

あとトイレも駄目で飲み物も最小限の水しか飲まなかった記憶。

時間断水前までは仕事終わり喋ってたのに、一切喋らず「お疲れ～」と一言で駅までダッシュな毎日でした。

水が出て当たり前と思っていたのに時間断水。この時以来、水は大事!!と思うようになり節水・節水を心掛けるようになりました。

そして平成7年1995年の4月に店舗異動で福岡市内に戻りました。

地下鉄は数分おきに沢山走ってるし遅くまで有る。

糸島市までの通勤が福岡大湯水になった記憶ですね(;^_^A。